

## はじめに

近年、家庭や地域社会の変容、個人のライフスタイルの多様化など、子どもを取り巻く環境が大きく変化する中で、子どもたちを健やかに育むためには、学校、家庭、地域が連携し、地域全体で教育に取り組むことが一層重要となっています。

こうした中、本県におきましては、夢や目標を志に高め、自らの将来や社会を力強く切り拓く子どもたちの育成に向けて、「未来を拓くたくましい『やまぐちっ子』の育成」を教育目標とする新たな教育振興基本計画を昨年10月に策定したところです。この教育目標の達成に向けては、「知・徳・体の調和のとれた教育の推進」「質の高い教育環境づくりの推進」「生涯にわたる県民総参加の教育の推進」の3つの柱の下に、今後の施策の方向性を明示し、諸施策を推進するとともに、重点的に推進する「10の緊急・重点プロジェクト」を掲げ、本県の実情を踏まえた実効ある取組を進めていくこととしております。特に、「地域ぐるみの教育推進プロジェクト」では、地域ぐるみで子どもたちを見守り、支援するための本県独自の仕組みである「地域協育ネット」を市町教委との連携により県内全域で推進しているところであり、これにより、学校・家庭・地域が一体となった社会総がかりでの教育を一層進めてまいりたいと考えております。

言うまでもなく、子どもたちの「生きる力」は多様な人々とかかわり、様々な体験を重ねていく中で育まれるものであり、学校だけで育成できるものではありません。加えて、学校ではこれまで以上に学習指導や生徒指導等におけるきめ細かな対応が必要となっています。一方、地域や家庭においても、人間関係の希薄化や育児不安の広がり、児童虐待等、様々な課題が指摘されており、住民同士の絆づくりや豊かなつながりの中での家庭教育支援が一層求められています。

「地域協育ネット」は、地域住民の学校運営への参画、地域力を生かした学校支援、学校の力を生かした地域づくり等、まさに学校づくりと地域づくりの一体的な推進を図ろうとするものであります。

この事例集では、「地域協育ネット」にかかわっておられる様々な方の声を紹介するとともに、「地域協育ネット」の概要、市町教委の協力を得て指定した42の実践協力校区の取組、関連事業についてまとめ、各校区における「地域協育ネット」の取組の参考となるように内容を工夫しています。各市町教委、各学校及び関係団体等におかれましては、この事例集を参考にされて、「地域らしさ」を生かした「地域協育ネット」の構築を進めていただければ幸いです。

おわりに、本事業の推進に御尽力いただいております地域の支援者の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申し上げます。

平成26年3月

山口県教育委員会  
教育長 田 邊 恒 美